

注意喚起情報

米づくり技術情報 No.20

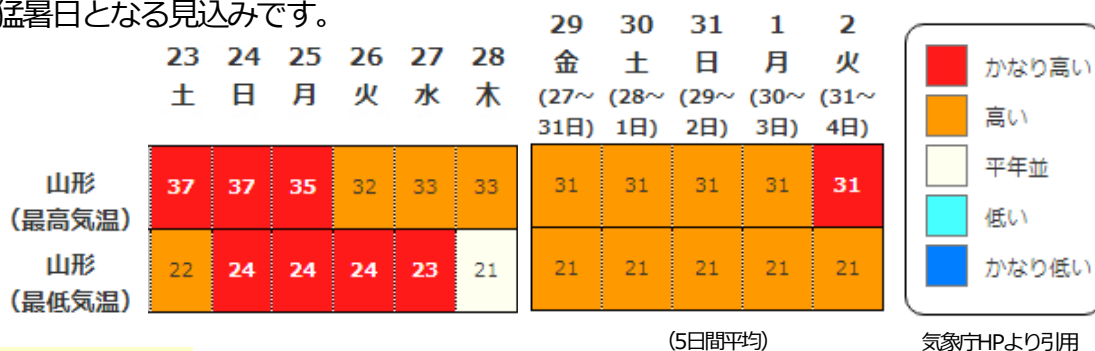
令和7年8月22日

今後も高温続く！飽水管理の徹底を！ 刈取適期は早まる見込み！準備を万端に！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎今後の気象

8月21日発表の2週間予報では、最高気温、最低気温ともに高い予報となっており、特に23日～25日は猛暑日となる見込みです。



◎当面の技術対策

■最後まで飽水管理の徹底を～早期落水厳禁～

収量、品質を確保するためには、稲の凋落を防ぎ、登熟を良好にすることが重要です。飽水管理を行い、根の活力を維持して登熟を高めましょう。

また、今年は出穂後高温で経過したため、胴割粒の発生が懸念されます。落水時期はできる限り遅らせ、土壌水分の保持に努めましょう。

落水時期の目安：「はえぬき」「雪若丸」8月末
「つや姫」9月上旬

■適期内の刈取作業に向けた準備

刈取適期は平年に比べて、かなり早くなる見込みです（右表）。

今後の高温で、登熟が急激に進む可能性が高いことから、稲穂の状態をよく確認し、適期に入ったら速やかに刈取りに入れるように準備を進めましょう。

AgriLook[®]「適期作業カレンダー」で圃場の予想刈取適期を確認できます！

表 各品種の刈取始期

	はえぬき	雪若丸	つや姫
村山	9/3(-7)	9/1(-8)	9/14(-5)
最上	9/9(-7)	9/10(-8)	9/22(-4)
置賜	9/5(-6)	9/6(-5)	9/21(-2)
庄内	9/1(-5)	9/3(-8)	9/13(-3)

注1) カッコ内の値は平年との差を示す

注2) 各地域の生育診断圃の出穂期、メッシュ気象データから算出

注3) 刈取始期の目安となる積算気温は「はえぬき」900℃、「雪若丸」950℃（村山、庄内は900℃）、「つや姫」1,000℃（村山、庄内は950℃）

詳細は最寄りの農業技術普及課
にお問い合わせください

管理・生育ステージ	作業適期の 予測結果
移植日	5/17
出穂期	7/28頃
刈取適期 ※高温登熟年のため刈取適期の前倒し	適用
刈取開始（出穂後積算気温900℃）	9/1頃
刈取晩限（出穂後積算気温1150℃）	9/11頃

農作業事故と熱中症に十分注意してください！